

解夏 (2003)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 113分
初公開日 2004/01/17
公開情報 東宝

【キャッチコピー】

あなたが、失明するとしたら
最後に見たいものは 何ですか

その日、すべてが消える。そして、始まる。

【解説】

病に冒された男の再生への歩みを繊細なタッチで描いた人間ドラマ。失明の危機に立たされた教師が、焦燥と不安に駆られながらも、人々との触れ合いを通して生きていくことの大切さを見出していく。原作はシンガー・ソング・ライター、さだまさしの同名小説。監督は「がんばっていきまっしょい」の磯村一路。

東京の小学校で教壇に立つ隆之。彼はある日、体の不調を訴えて幼なじみの医者、博信に診察を受ける。そして、徐々に視力を失っていくベーチェット病と診断された。隆之は恩師の朝村へ挨拶に行き、自らの病気を告白するとともに、朝村の娘で隆之の恋人である留学中の陽子とは別れることにしたと告げる。職を辞して長崎へ帰郷した隆之は、家族や友人に支えられ、懐かしい故郷の光景を目に焼き付けていく。そんな彼のもとにある時、陽子がやって来た。隆之は陽子の将来を思い、悩む。ある日、2人は聖福寺という寺を訪れ、そこで林という老人に出会う…。

【クレジット】

監督	磯村一路	
製作	亀山千広 見城徹 島谷能成 遠谷信幸 榊井省志	
エグゼクティブプロデューサー	関一由 小玉圭太 館野晴彦 千野毅彦	
プロデューサー	関口大輔 瀬川ネリ 佐々木芳野	
原作	さだまさし	『解夏』（幻冬舎刊）
脚本	磯村一路	
撮影	柴主高秀	
美術	小澤秀高	

編集	菊池純一		
音楽	渡辺俊幸		
主題歌	さだまさし		『たいせつなひと』
照明	豊見山明長		
録音	横溝正俊		
助監督	山口晃二		
出演	大沢たかお	Takao Osawa	高野隆之
	石田ゆり子		朝村陽子
	富司純子		高野聡子
	田辺誠一		松尾輝彦
	古田新太		清水博信
	鴻上尚史		
	石野真子		
	渡辺えり子		
	柄本明		黒田寿夫
	林隆三		朝村健吉
	松村達雄		林茂太郎